

科目名(副題)	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
図書館制度・経営論	2～4年次春学期 (3・5・7セメスター)	2	中川 豊
科目ナンバリング			
A4-LIH-203-J			
授業概要・目的			
<p>図書館には公立図書館、学校図書館、大学図書館などの館種を問わず法的な背景があり、その法律のもとに利用者へさまざまなサービスを提供している。公立図書館を中心に法制度・組織体制・自治体での図書館の位置づけ、施設・設備・図書館評価などの面から考察していくとともに、基礎的な図書館用語の理解を深めたい。</p>			
学修到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>公立・学校・国立国会図書館など、各図書館に関する法的背景を理解すること。</li> <li>公立図書館の組織中での位置づけ・職員（館長・副館長・奉仕担当職員・事務職員・ボランティアなど）の役割を理解すること。</li> </ul>			
授業方法			
<p>基本的には対面授業ですが、オンデマンド型授業を2、3回行う可能性があります。毎回授業前に関連資料をMaNaboに登録します。第10回は特別授業の予定です。中京大学名古屋図書館現役司書の方に大学図書館の業務内容について講義していただきます（ABコースは対面。Cコースはオンデマンド型）。小テストを3回実施する予定です（授業計画「内容」のアステリスク）。授業内に回答します。</p>			
活用される授業方法			
板書、 スライド（パワーポイント等）の使用、 板書・スライド以外の視聴覚教材の使用			
成績評価方法・基準			
平常点（20%） 講義ノート提出（80%）			
教科書・教材・参考文献 等			
<p>【教科書・教材】 手嶋孝典『図書館制度・経営論』ベーシック司書講座・図書館の基礎と展望5（学文社、第2版2017、4月） 定価1,800円＋税 ISBN 9784762027017</p> <p>【参考文献】</p>			
質問への対応(オフィスアワー等)			
講義後に受け付ける。MaNaboのメールでも受け付けます。また木曜日の昼にも研究室で受け付ける。研究室は14号館2階201室。			
履修者へのコメント			
<p>講義ノートをまとめる際、欠席した場合は欠席と明記してください。辞書はコトバンク収録の「図書館情報学用語辞典」（丸善株式会社）を使用して下さい。中京大学の図書館はもちろんですが、公立図書館にも積極的に図書館へ足を運んでください。座席指定はありません。</p>			
事前事後学習			
<p>事前学習：シラバスをみて該当するテキストの範囲に目を通しておいてください。不明な用語はあらかじめインターネットや各種データベース、コトバンク所収の『図書館情報学用語辞典』を引いて、確認しておいてください。</p> <p>事後学習：毎回の講義ノートを充実させておいてください。講義ノートは毎回一回ずつまとめてください。欠席の場合は「欠席」と明記してください。学習時間の目安は事前事後学習とにもおよそ2時間です。</p>			

科目名(副題)		開講年次(セメスター)	単位	担当者名
図書館制度・経営論		2～4年次春学期 (3・5・7セメスター)	2	中川 豊
授業計画				
No.	項目	内容		
1	ガイダンス・図書館をめぐる法体系	日本国憲法・教育基本法・社会教育法・図書館法、図書館未設置自治体とは。船橋西図書館の蔵書廃棄問題（p 6～11）。		
2	公立図書館 1	図書館法 目的と定義（p 12～16）。私立図書館とは(p25)。県立図書館の支援。		
3	公立図書館 2	司書・図書館協議会など（p 16～22）。		
4	公立図書館 3	入館料・図書館同種施設（p 23～27） 問題1【No.5】。		
5	地方自治体の図書館関連条例	名古屋市図書館条例、図書館館則・要綱（p 28～32）。＊小テスト		
6	学校図書館法 1	「学校」とは・学校図書館の職員（p 34～36）。		
7	学校図書館法 2	学校図書館の課題・学校図書館と公立図書館との相互協力（p 34～36）。		
8	国立国会図書館	国立国会図書館法（p 36～37、126）・納本制度とは何か。		
9	大学図書館・その他の図書館	大学設置基準（p 37～38）・大学図書館と社会貢献。博物館附属図書館・企業図書館など（p 38）。		
10	大学図書館に関する特別授業	中京大学図書館に勤務する司書による授業。「大学図書館の現状と業務について」。		
11	子どもと読書	児童コーナーの業務・子どもの読書推進に関する法律。＊小テスト		
12	図書館の組織と図書館を支える人々	著作権法と図書館サービス（p 40～42）。教育委員会・住民団体。図書館と書店（p 96～98）。		
13	図書館施設と財政	中央館と地域館、フロアマップ、サイン、開架と閉架、名古屋市の市予算と教育予算。教育予算の内訳（p 72～83）。		
14	図書館アンケートと評価	愛知県立図書館、名古屋市図書館の利用者アンケート内容と（p 84～85）、図書館評価の実例（P87）。		
15	管理運営、業務の外部化	業務委託・指定管理者制度・PFI（p 90～94）。図書館のアウトソーシングがもたらす問題。＊小テスト		